敦賀市にお住まいの女性の方へ

子宮頸がん検診のお知らせ

敦賀市 福祉保健部 健康推進課
〒914-0811 敦賀市中央町2丁目16番52号
電話｜0770-25-5311　FAX｜0770-25-5398

子宮頸がん検診の流れ

Step 1 ☎ **予約する**

医療機関で受診▶右記リストをご覧ください。
集団検診で受診▶電話　0770-25-5311
▶ネット　敦賀市けんしんで検索
またはQRから予約

注）子宮頸がん検診は、生理日以外で受診してください。

Step 2 ✚ **受　診**

■持ち物
・受診券　自己負担金、マイナ保険証等（医療機関の場合）

Step 3 **結果を確認する**※

実施医療機関一覧

医療機関名	所在地	電話番号
産科・婦人科 井上クリニック	木崎	21-4103
松田マタニティクリニック	平和町	24-1131
市立敦賀病院	三島町 1丁目	22-3611 （予約受付時間） 14時～16時30分

※ 検診は自治体と、各医療機関が連携して行っています。精密検査の結果は関係機関で共有され、市区町村へと報告されます。また、最初に受診した医療機関と異なる医療機関で精密検査を受けた場合は最初に受診した医療機関 にも後日、精密検査結果が共有されます。（医療機関の検診精度向上のため）

受診曜日や時間帯、女性医師による検診の提供など、詳細は各医療機関にお問い合わせの上、ご都合にあった医療機関に直接ご予約ください。

今年度は、敦賀市より7,000円の助成※があります！

敦賀市在住の20歳以上の女性には、2年に1度、約7,000円の助成がでるため、自己負担金1,000円で子宮頸がん検診が受けられます。

今年度の受診券一斉送付対象の方

偶数年齢（年度末年齢）の方
※上記以外の方でも、健康推進課への申込で受診券を発行できます。

検査費用	約8,000円
― 助成金	約7,000円
自己負担金	1,000円

※現金が支給されるわけではありません。

子宮頸がん検診は助成がない場合、一万円を超えることもある高価な検査です。
ぜひこの機会に受診しましょう。

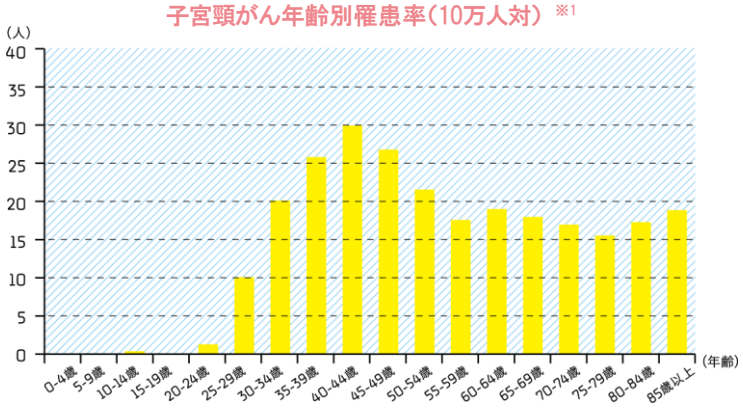
今年度の受診期間は

令和8年2月28日まで

例年、受診期限が近付くと大変混み合います。お早めにご予約・ご受診ください。

子宮頸がんは、20代後半以降から増え、特に30～40歳代の女性で近年増加傾向にあるがんです。

子宮頸がん年齢別罹患率（10万人対）※1



早期のうちはほとんど自覚症状がありません。

「特に異常はないから大丈夫」そう思っていませんか？
子宮頸がんは感染から発症まで、平均5-10年かかり、
早期には自覚症状がないため、「異常を感じたら」では
手遅れになる場合があります。

※1 出典：国立がん研究センター がん情報サービス「がん登録・統計」
地域がん登録全国推計によるがん罹患データ（1975 ～ 2013 年）

子宮頸がん検診ってどんな検査?

検査時間は15分程度。痛みはそれほどありません。

1. 医師による診察
2. 細胞診

大きめの綿棒などで
子宮の入り口を軽く
こすって細胞を採取

検診で「要精密検査」となった場合は、その後必ず精密検査を受けてください。※2
精密検査はコルポスコープ下の組織診・細胞診・HPV検査などを組み合わせて行います。

※2 検診では、がんでないのに「要精密検査」と判定される場合や、がんがあるのに見つけられない場合もあります。

子宮頸がんはHPV（ヒューマンパピローマウイルス）への感染がきっかけとなります。感染してもほとんどの場合は一過性ですが、ごく一部の人で感染が継続し、長時間を経てがんにいたることがあります。

注）HPVは、一度でも性交渉の経験があれば感染している可能性があります。

子宮頸がんは、早期のうちに治療すれば、90%以上が治癒します。※3

子宮頸がんが進行すると、子宮摘出手術が必要となる場合もありますが、早期のうちに治療すれば、子宮を摘出せずに治癒できるため、妊娠・出産も可能です。検診を受け早期発見・治療することにより、がんになるリスクや死亡リスクが減少します。

**子宮頸がん検診は
2年に1度 必ず
受診してください**

5年相対生存率

早期発見した場合（Ⅰ期）
93.7％

早期発見できなかった場合（Ⅳ期）
25.4％

多くのがんは、2年に1度の検診で早期発見できます。ただし、中には急激に大きくなるものもあるため、月経（生理）以外に出血がある、月経が不規則などの症状がある場合は次の検診を待たずに病院へ行きましょう。

※3 ここでいう「治る（＝治癒）」とは、診断時からの 5 年相対生存率です。
相対生存率は、がん以外の原因で亡くなる人の影響を除いた数値です。
出典：全がん協加盟施設における5年生存率（2010 ～ 2012 年診断例）

このリーフレットは、がん検診受診率向上＜希望の虹プロジェクト＞が作成しました。